



社会福祉法人尚徳福祉会

保育園与那原ベアーズ2 8月園だより



7月は、インフルエンザ等の感染症が流行する事もありましたが、子どもたちの体調もよくなり、休む子どもたちが少なくなり嬉しく思っています。8月に入ると日差しが強くなり屋外での活動に制限が出てきてしまいます。子どもたちが安全に活動できる時間を見つけながら、屋外での活動も取り入れていきたいと考えております。

【おねがい】



□毎日子どもたちは活発に動き回り活動しています。保育園のしおりでもお願いしていますが、スカート等動きにくい服装やスパンコールなどが付いた衣類での登園は行わないようにお願いします。

□登園・降園の際タブレット打刻の押し間違いが増えています。同じ苗字のお子様も多いため一度名前を確認して打刻をお願い致します。

【8月の予定】

- 8/7(木) 綱つくり体験(4.5歳)
- 8/11(月) 山の日で休園
- 8/12(火)～
- 8/15(金) 保育参加ウィーク
- 8/13(水) 8月生まれ誕生会
- 8/16(土) 救急救命講習会(職員対象)
- 8/18(月) ALT と遊ぼう
- 8/20(水) ALT と遊ぼう
- 8/21(木) ALT と遊ぼう
- 8/21(木) 綱つくり体験(4.5歳児)
- ※避難訓練(火災)実施日未定

【園長のひとり言】

7月より保育園では、水遊びが始まりましたが、雷注意報や熱中症警戒アラート発令など、なかなか本格的な水遊びが出来ない日が続いていました。そんな中、保育士たちも夏ならではの遊びを子どもたちと楽しみたいという思いから様々なアイデアを考え、乳児クラスでは、玄関軒先で片栗粉を使った感触遊びを楽しんだり、室内で寒天を使った感触遊びを楽しんだりする姿が見られました。

また、幼児クラスは、今年度から屋上にひさしを設置し、水遊びを楽しむことにしました。保育士自作の的当てゲームや100円ショップ用品で作った噴水シャワー等、様々なコーナーを設置する事で子どもたちは、お気に入りのコーナーで水遊びを楽しんでいます。これから天気が安定してくるとさらに本格化してくる水遊びですが、熱中症には十分に注意し活動を行って行きたいと思います。

特に水分補給は大切だと考えています。子どもの体内の水分量は体重の70%～80%で、水分量が多いため脱水症状になりやすく、大人以上に水分補給が必要とされています。保育園では子どもがいつでも水分を補給できる環境を用意すると共に、定期的な声掛けや、どのくらいの量の水分を補給できているかの把握、排尿の回数や量が少ないか、色が濃くないかなど様々な視点から脱水症状にならないよう気を付けて行きたいと思います。

【台風接近の際の保育園の対応について】

8月に入ると台風接近の回数が増えてくると思います。保育園のしおりに台風接近時の保育園の対応を掲載していますので、事前にご確認頂きますようお願い致します。



【地域交流！保育園に遊びにきませんか？】

私たちの施設は、地域に開かれた保育園でありたいと思っています。与那原ベアーズ2では、園に通われていない地域のお子さんも保育園に遊びに来ることができる様に園庭やおひさま原っぱ文庫の開放、行事への参加などを勧めています。知り合いのご家庭に声をかけてみてください。

与那原町内の小中学校で勤務されているALT(外国語指導助手)の先生が夏休み期間を利用して保育園に遊びに来てくれます。7月に1回目を実施しましたが、昨年の事を覚えている子どもたちが多く、顔を見るなり「〇〇先生だ」と声をかけ、ALTの先生も名前を覚えてくれた事にとっても嬉しそうでした。8月は3回実施予定で一緒にゲームをしたり、綱つくり体験に参加したり、遊びながら英語に触れる体験を楽しみたいと思います。